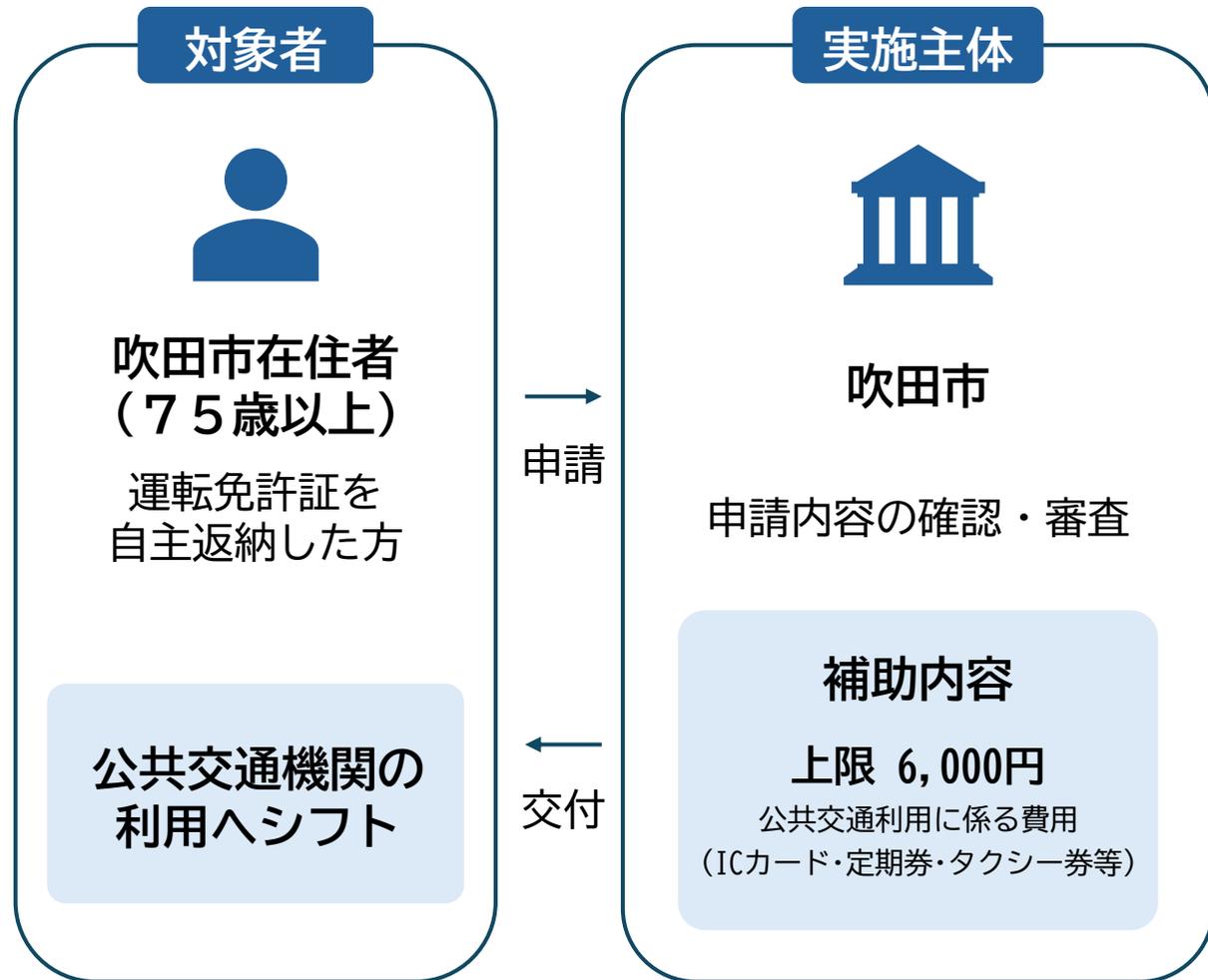


**アンケート調査  
(高齢者免許証自主返納補助)  
結果報告**

# 制度概要について

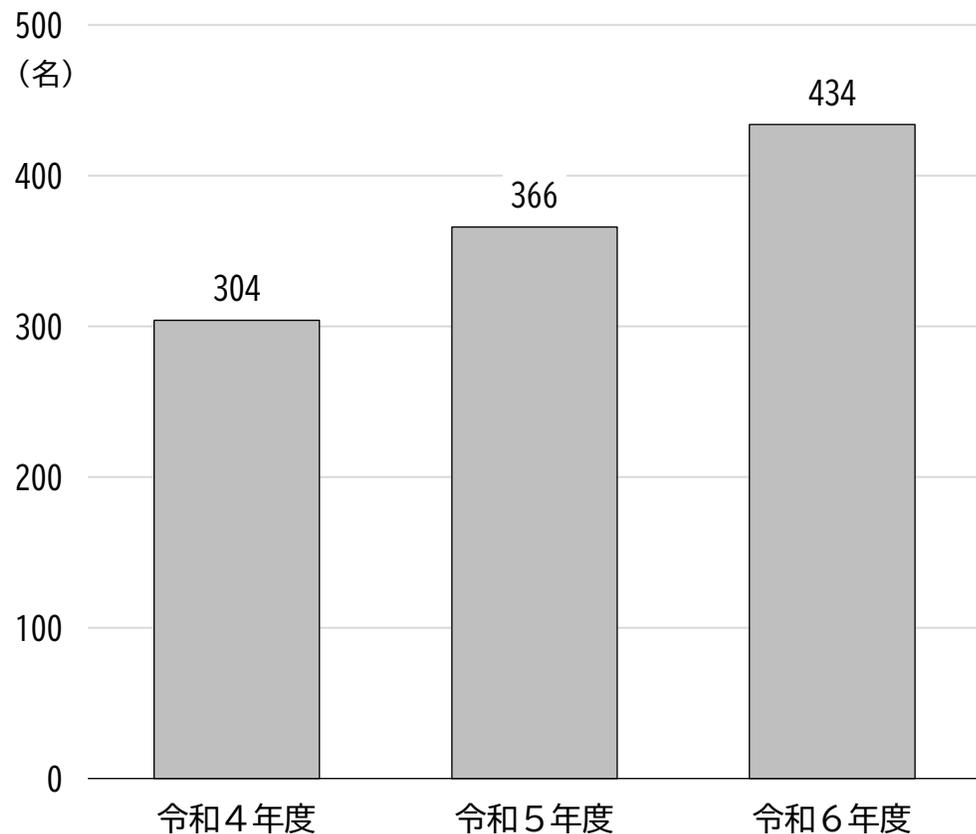
項目	内容
計画との関連	事業3 利用サービスの提案
補助制度の目的	高齢者の公共交通利用の促進と、免許返納のきっかけづくりによる交通安全確保の推進
補助対象者	運転免許証を自主返納した、75歳以上の吹田市在住者
補助内容	公共交通利用に係る費用（ICカード・定期券・タクシー券等）を上限6,000円まで補助
実施時期	令和4年4月1日～令和7年3月31日まで
補助件数	1,104件



# 制度利用者数・事故件数の推移

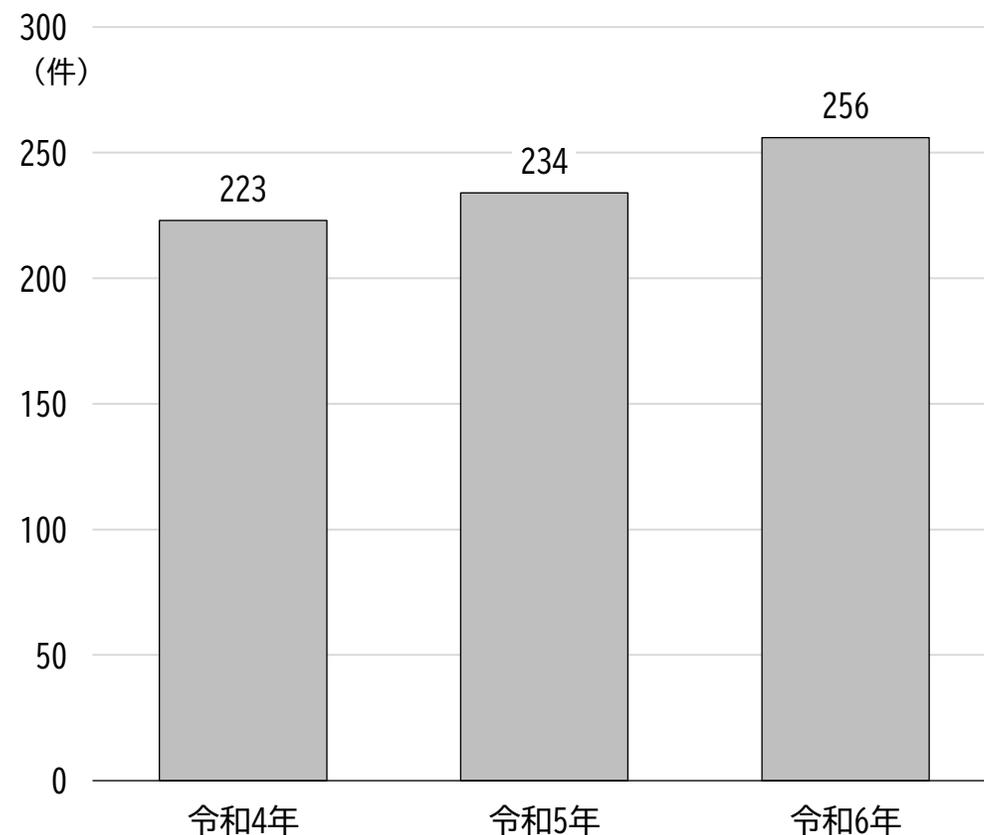
## 制度利用者数

実施期間である3年間を通じて利用者数は年を追うごとに増加し、累計1,104名が利用。



## 事故件数の推移

吹田市内における高齢者が関連した事故件数（1当又は2当）は増加傾向。



出典「大阪の交通白書」  
※高速道路交通警察隊の管轄する道路を除く。



# アンケート調査項目・結果概要

## 調査項目

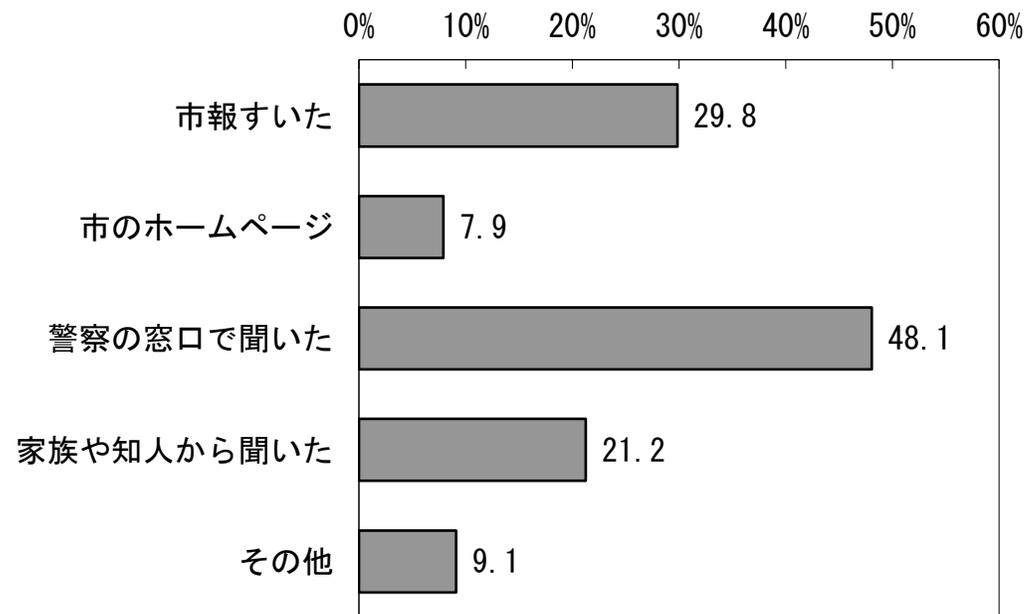
問	項目	目的
問1	補助制度を知ったきっかけ	周知状況・経路の確認
問2	免許返納前の車の運転頻度	行動変容の状況確認
問3	免許返納前の公共交通の利用頻度	
問4	現在の公共交通の利用頻度	
問5	補助制度は免許返納のきっかけになったか	補助制度の有効性確認
問6	制度についてのご意見（自由回答）	要望確認

## 問1. 補助制度を何で知りましたか

「警察の窓口で聞いた」が最も多く48.1%、次いで「市報すいた」が29.8%となっている。

Q1. 補助制度を何で知りましたか

回答数：593



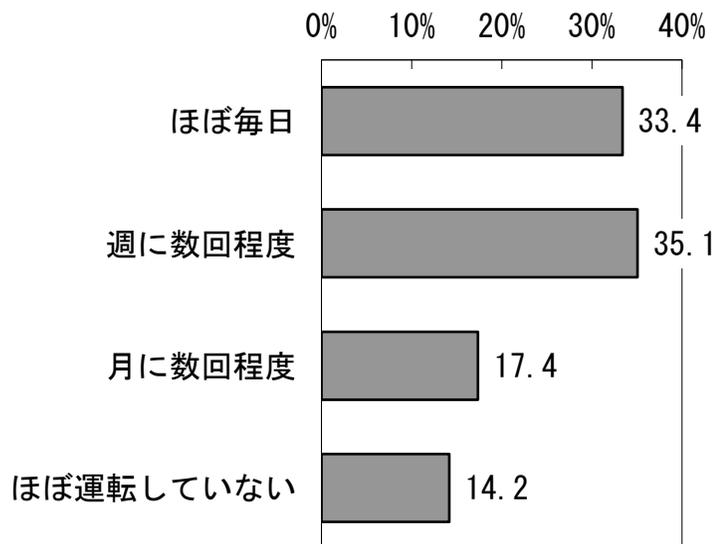
# アンケート調査の結果概要

## 問2. 免許返納前の車の運転頻度

「週に数回程度」が最も多く35.1%、次いで「ほぼ毎日」が33.4%となっている。

Q2. 免許返納前の車の運転頻度

回答数：593

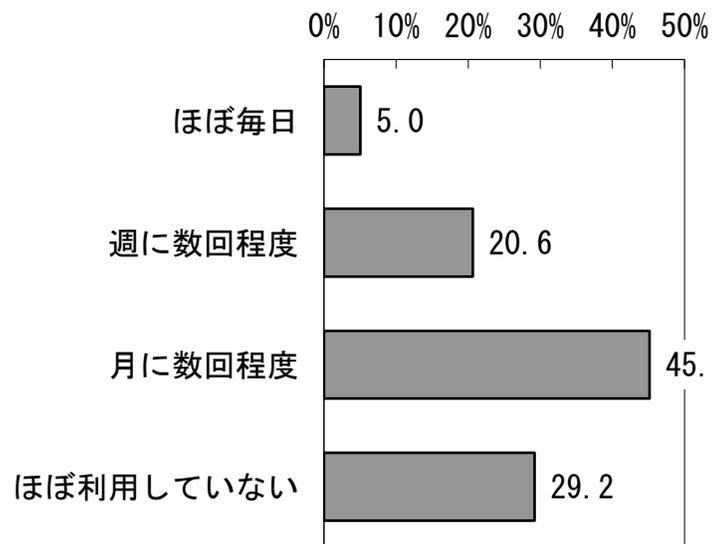


## 問3. 免許返納前の公共交通の利用頻度

「月に数回程度」が最も多く45.1%、次いで「ほぼ利用していない」が29.2%となっている。

Q3. 免許返納前の公共交通の利用頻度

回答数：596

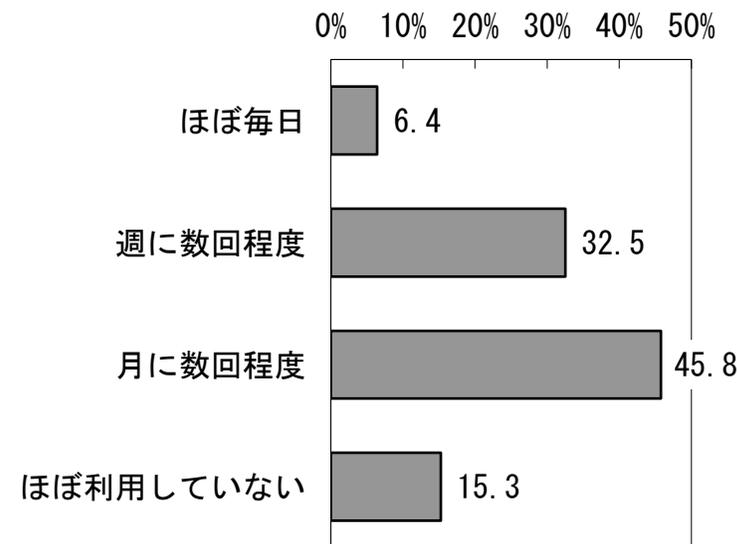


## 問4. 免許返納後の公共交通の利用頻度

「月に数回程度」が最も多く45.8%、次いで「週に数回程度」が32.5%となっている。

Q4. 現在の公共交通の利用頻度

回答数：590

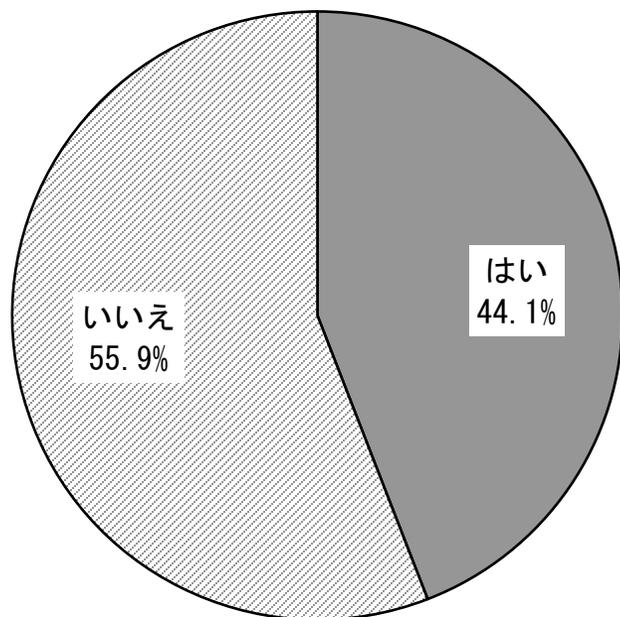


# アンケート調査の結果概要

## 問5. 補助制度は免許返納のきっかけになったか

本制度が「免許返納のきっかけになった」と回答した方が44.1%。

Q5. 免許返納のきっかけになったか



回答数 : 578

## 問6. 制度についてのご意見（抜粋）

### 返納のきっかけ

- ・自分の運動能力の低下を知った/病気
- ・事故報道
- ・車の維持管理が難しくなった

### 返納後の状況に関する情報

- ・自転車で移動
- ・バスを利用する頻度が増えた
- ・現在タクシーだけ

### 制度に関する感想

- ・この制度の後押しで返納しました
- ・きっかけの一つ「心やすめ」として役立っている

### 制度の改善に関する意見

- ・警察に行った時に始めて知った（PR不足）
- ・手続き簡単に
- ・長期間、定期的に補助して欲しい
- ・補助金よりも何か記念になるものが良い

### その他助成に関する要望

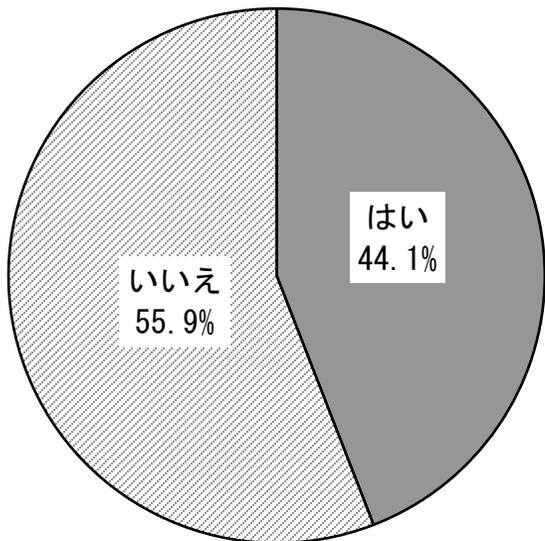
- ・敬老パスに関する要望
- ・タクシー割引

# 制度の評価検証

## 免許返納の促進

- ✓ 本制度が「免許返納のきっかけになった」と回答した方が44.1%。

Q5. 免許返納のきっかけになったか

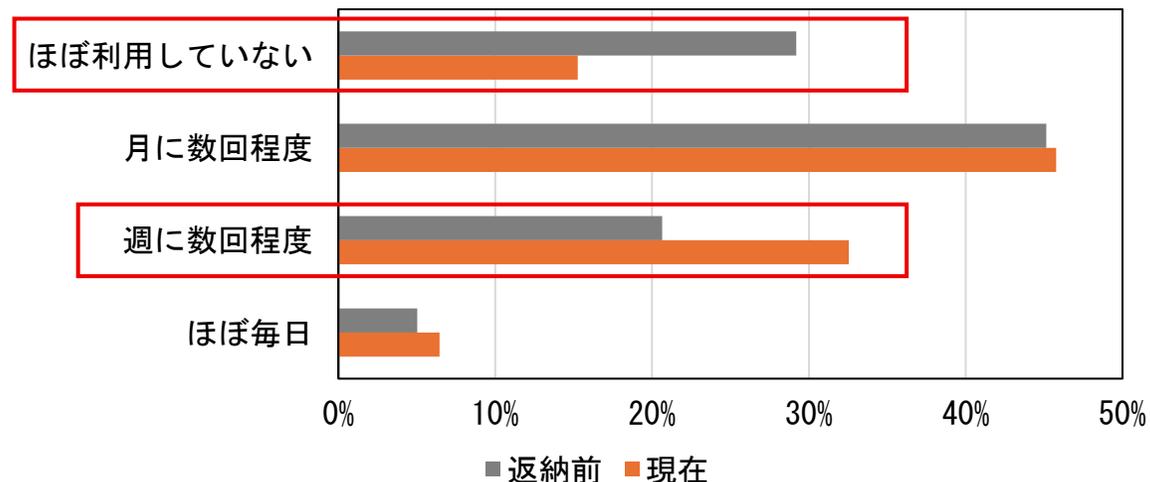


回答数 : 578

## 公共交通の利用状況

- ✓ 返納前と現在の公共交通利用頻度を比較すると、「ほぼ利用していない」層が29.2%から15.3%へと約半減。
- ✓ 一方で「週に数回程度」の利用者は20.6%から32.5%へ増加

公共交通の利用頻度の変化



本制度により利用者の44%の方の免許返納の後押しとなりました。また、免許返納前後で公共交通の利用頻度は増加しており、公共交通機関の利用促進と近年増加する高齢者による交通事故の抑止に寄与したと考えられることから、制度の内容を見直し、実施に向けた検討を行います。